



インタビューを受ける利用者



調理員からメニューの説明



10種類以上の手作り料理

会食の途中、数名の方へ今年の思い出や来年の抱負を聞いてみました。「夏祭りの時の火花が良かった」や「来年はもっと掃除を頑張りたい」等、思いを言葉にして話していただきました。振り返れば長いようであったという間の一年でした。仲間同士の思い出話にも花が咲き、楽しい会食となりました。



今年も残すところあと僅かとなるなか、お風に会食しながら一年を振り返りました。豪華な食事の折り詰めは、毎年、調理員が腕を振るった手作りの折詰料理を提供しています。

忘年会を実施 (十二月十二日)



かしわ荘だより

第48号

社会福祉法人
柏崎刈羽福祉事業協会
救護施設かしわ荘
柏崎市大字畔屋 194 番地 1
電話 24-4101
FAX 24-4102
<http://www.kashikari-fukushi.com>

年2回発行

忘年会カラオケ



そして午後からは、アトラクションとして『年忘れカラオケ大会』を開催しました。皆さん、得意とする曲に想いをのせてのびのびと、自慢の歌声を披露していただきました。個々に歌う方もいれば、美声を誇る男性三名による夢コラボがあったり、男女でラブソングをデュエットしたり、さらには職員も加わっての全員合唱もあつたりと、普段はない共演に、最後は割れんばかりの歓声となりました。
明るい『笑顔』で締めを飾った忘年会。来年もまた、仲間とたくさん楽しい思い出を作ってくださいと思います。



書き初めでは、気持ち新たに今年の抱負を。それぞれの力作「迎春」、「元旦」、「初春」の文字からは、新年の決意や春の到来を待ち遠しく願う利用者皆さまの熱い思いが伝わりました。
福笑いでは、目隠しによりオカメさんもユニークな顔立ちに。
平成最後のお正月。笑い飛び交う楽しいひと時となりました。



お正月の余暇を楽しむ (二月二日)



口腔ケアについてアドバイス(二月二十日)



仕上げブラシの指導



口腔ケアスポンジの指導

かしわ荘では、日頃より口腔ケアに力を入れていくところです。定期的な歯科衛生士よりアドバイスをいただいています。

二月二十日、この日は当法人の歯科衛生士から、女性利用者数名を順番に見てもらいました。

利用者や職員へ、個々に向けた仕上げ磨きのより良い方法、また、利用者の舌の動きを活用した口腔スポンジの使い方などもアドバイスいただきました。

私たちの口の中には何百種類もの細菌が生息していると言われています。口腔ケアをおろそかにすると、身体に悪影響を及ぼす細菌が爆発的に増殖し、さまざまな病気を引き起こす可能性もあるようです。歯みがきやうがい、粘膜のケアを適切に行うことは、口の中のみならず全身の健康を守ることに繋がるということを知り、職員一同、今後力を入れて支援していかねばと、改め考えるところですので。



ミニレク大会で気功を(三月十三日)

今年のミニレク大会では、新潟樹林気功会の代表をされている定方(さだかた)様をお招きして、気功についてご指導いただきました。

日頃、見よう見まねでありますが体操の一つとして取り入れている気功。今回は本格的な指導で利用者も職員も真剣に耳を傾けていました。



手を擦りながら『氣』を送る



吸って吐いて 呼吸を整える



職員も加わっていき、実践。『鼻から吸って口から吐く』呼吸の整え方、体の歪みを元に戻す動きを私たちにわかりやすく教えていただきました。

進めていくうちに体の中の『氣』の廻りが良くなったようで、体が温まりました。

生活習慣病予防健診を受ける(三月七日)

健康診断



かしわ荘保健行事の一つ『生活習慣病予防健診』を、三月七日に行いました。血液検査・心電図・便潜血・尿検査・BMI・血圧検査を、健康

医学予防協会と連携して、全利用者対象に行います。今年も滞りなく、受診は無事終了。結果については協力医へ報告し、精密検査を受けるなど適切に医療に繋がられるようにしています。

利用者には自分の不調を訴えることが苦手な方も多くいらっしゃいます。検査結果だけでなく、普段から変化を敏感にキャッチできるような観察していますが、今後も安心な生活への支援に努めていきたいと思っております。



編集後記

施設広報紙『かしわ荘だより』を通して、施設の様々な活動を紹介して参りました。振り返り読み返す中で、施設運営には、たくさんの方々からご支援を賜っていることを改め感じた次第です。

このかしわ荘が、さらに地域に根差した施設であるために、これからも皆さまの力をお借りしながら様々な企画・取り組みに力を入れ邁進していきたいと思えます。

来年の広報紙には、また新たなかしわ荘をご紹介できるよう、広報担当一同、頑張っていきます。